

ソルジェンテ群馬×JA利根沼田

## リーグ優勝を報告

JA利根沼田がスポンサーを務めるソルジェンテ群馬サッカーチームは1月29日、昨シーズンの活動報告のため、JAを訪れました。監督と選手らが訪れ、役員に昨シーズンの結果と来シーズンの予定について報告しました。

昨シーズン、チームは群馬県サッカーリーグ2部に所属しており、全11試合中10勝1分という成績を収め、1部リーグへの昇格を果たしました。

堤裕紀監督は「密にコミュニケーションを取ること」を大切に、選手同士が考えて取り組めたことが9月以降の安定した勝利に繋がった。来シーズンは、



役員に報告をするソルジェンテ群馬関係者

毎試合しっかりと向き合いながら正々堂々サッカーをしていきたい」と語りました。

また、2月14日には沼田市のホテルで出陣式を行い、関係者へ来シーズンに向け、意気込みを語りました。



第17回JA農産物検査員鑑定技術コンテスト

## 金子さんが優勝

1月28日、前橋市のJAビルで第17回JA農産物検査員鑑定技術コンテストが行われ、営農企画課の金子未咲さんが見事優勝しました。コンテストでは、県内11JAの参加者が水稲玄米を等級付けします。

金子さんは「日々の検査や研修に参加し、学んだことが実だったので嬉しかった。全国ではスピードと正確さが重要になるので自分の力を出し切っていきたい」と意気込みを語りました。

同コンテストの上位2名は2月20日に千葉県JA共済幕張研修センターで行われるJA全国農産物鑑定会に出場する予定です。



賞状を受け取る金子さん



JA利根沼田×株式会社オプティム

## ドローンによる水稲空中散布説明会

2月5日と6日の2日間、ドローンによる水稲空中散布説明会が行われました。5日は新治支店、6日は本店と東部支店で開催され、2日間で水稲生産者や関係者合わせて33人が参加しました。

説明会では、オプティムの担当者がドローンによる農薬散布のサービスやそのメリットについて話しました。また、利根沼田農業事務所の渡技師がカラムシ防除と高温対策としての追肥配布についての説明を行いました。



説明をするオプティムの担当者

オートバル南部・中部展示会

## 最新の農機・車両がズラリ

1月23日と24日に昭和村のオートバル南部で、1月30日と31日には沼田市のオートバル中部で農機具と自動車の展示会が行われ、農機メーカーと自動車メーカー合わせて28社が出展しました。会場には最新のトラクターや1月に受注中止となった掘り取り機などの農業機械や人気車両が並べられました。また、会場では来場者へプレゼントの配布や軽食も振る舞われ、多くの来場者で賑わいました。



説明を受ける来場者